



**千葉県理学療法士会**  
**ニュース**

<http://www.kit.hi-ho.ne.jp/pt-chiba/>

県士会ニュース・ホームページ窓口 mail adress: [pt-chiba@kit.hi-ho.ne.jp](mailto:pt-chiba@kit.hi-ho.ne.jp)

**INDEX**

- ・ 会長報告（第2回千葉県地域リハビリ協議会）..... P 1
- ・ 第36回定期総会報告..... P 2
- ・ 第37回定期総会報告..... P 3
- ・ 平成14年度第2回理事会..... P 5
- ・ 千葉県理学療法士会役員リレーエッセイ..... P 6
- ・ インターネット・ニュース..... P 7
- ・ 理学療法メールマガジンのご案内..... P 8
- ・ 編集後記..... P 8
- ・ 求人情報..... P 9
- ・ 第8回千葉県理学療法学会案内..... P10
- ・ 資料「千葉県地域リハビリ連携指針 no. 2」..... P14
- ・ 協賛メーカー広告など..... P17~

## ■会長報告□

### 第2回千葉県地域リハビリ協議会報告

会長 吉田久夫

さる8月7日に平成14年度第2回千葉県地域リハ協議会が開催されました。

今会議では、1、「千葉県地域リハビリテーション支援センター支援体制及び意向調査」の結果の報告と、2、地域リハビリテーション総合支援センター及び支援センターの役割と指定について協議されました。

その結果、

1、千葉県地域リハビリテーション総合支援センターには、千葉県千葉リハビリテーションセンターが指定されました。

2、今年度指定する2個所の地域リハビリテーション支援センターは、

(1)総合病院国保旭中央病院（香取海匠医療圏）、

(2)市川市リハビリテーション病院（東葛南部医療圏）、

以上の2施設が指定されました。

それぞれの施設には、以下の役割を果たすことが求められます。（千葉県地域リハビリテーション連携指針より）

○地域リハビリテーション総合支援センターの指定基準と役割

#### 指定基準

各二次保健医療圏毎に指定される地域リハビリテーション支援センターの

支援、リハビリテーション資源の調査・研究・情報・提供、関係団体との連絡・調整の役割を担うとともに、これらの各支援センターの機能を生かし、県内のリハビリテーション実施機関等のネットワークの構築を図ることが可能な施設とする。

#### 役割

(1)地域リハビリテーション支援センターの

支援

(2)リハビリテーション資源の調査・研究・情報・提供

(3)関係団体との連絡・調整

具体的事業の例

(1)研修について（案）

年4回程度の回数で、地域リハ支援センター職員を対象に、リハの効率的な推進や関係機関の連携のあり方についての研修を行う

(2)情報供給にシステムの整備など

(3)関係団体の連絡調整

○地域リハビリテーション支援センターの指定基準と役割

指定基準地域における地域リハビリテーション実施施設等に対する研修や指導等の支援を行う地域リハビリテーション支援センターを、二次保健医療圏ごとに一ヶ所、順次指定していく。

1、施設基準に定める総合リハ施設又は、理学療法Ⅱ・作業療法Ⅱの双方の施設基準を満たし、社会保険事務局に届けられている医療機関

2、地域リハビリテーションの理念に十分な理解を持ち、該当二次医療圏域の市町村及び関係医療機関等と良好な連携関係にあり、地域リハビリテーション支援センターの機能が遂行できる施設。

#### 役割

(1)地域リハビリテーション支援センターの支援

(2)リハビリテーション資源の調査・研究・情報・提供

(3)関係団体との連絡・調整

(4)連絡協議会会の設置・運営

(5)情報収集・発信・提供

具体的事業の例

(1)研修について(案)

年1回から数回程度で、リハ実施施設職員を対象に行う。連携強化の為の研修や、技術の向上の為の研修、事例検討会等を行う。

(2)巡回相談指導について(年25回程度)

市町村・介護老人保健施設・医療機関等への支援

(3)連絡協議会の設置・運営

(4)情報の収集・発信・提供

## ■各種会議報告口

### ●第36回定期総会報告

日時：平成14年2月24日(日)

午前11:15～午後12:15

場所：サンプラザ市原

1. 開会の言葉：井田興三郎副会長より

2. 会長挨拶：吉田久雄会長より

3. 定足数の確認

会員数：772名(平成14年2月24日現在)

会場参加者数：67名 委任状提出者数：

438名、合計：505名

4. 議長団選出

議長：水江年城(帝京平成専門学校)

副議長：岡村弘人(佐倉整形外科)

書記：田代佳寛(茂原機能クリニック)

蔵本 愛(総泉病院)

議事録署名人：渡辺奈保子(亀田総合病院)

柴田英宣(亀田総合病院)

5. 議事

【第1号議案】平成14年度事業計画案及び予算案の承認を求める件

事務局担当理事 宮崎陽夫(西山局長代理)より総務部、厚生部、調査部、資料部、ニュース編集部、組織部について議案書のとおり説明。

財務部より平成14年度予算(案)の提出。

<学術局> 局長 茂木忠夫より

企画部、資料管理部、機関誌編集部、学術単位管理部について議案書のとおり説明。学術研修部について

1. 新人教育研修会

例年1回の研修を2回に。

卒業直後セミナーの1-1から3-3の実施日

1回目 平成14年8月4日(日)に変更。

2回目 平成14年11月3日(日)に日付訂正。

2. 生涯学習基礎研修会

4) 基礎4平成14年12月14日(土)に曜日の訂正。

5) 基礎5平成15年2月23日(日)に日付の訂正。

<社会局>局長井田興三郎より

渉外部、広報部、高齢者保健福祉部、地域保健福祉部、健康増進部について議案書のとおり説明。

<法人化推進委員会><表彰審査委員会><選挙管理委員会>議案書のとおり

質疑：なし

採択にうつり賛成多数にて第1号議案承認。

【第2号議案】

日本理学療法士協会代議員会提出議題の承認を求める件

執行部 県士会長 吉田久雄より

「協会と士会間の連携強化を求める件」

「協会に入る情報の中で該当士会に対しすべてを伝えることを規定に盛り込むことを求める件」の詳細及び理由について説明された。

質疑：なし

拍手多数にて第2号議案承認

拍手多数にて第2号議案承認

## 7. 質疑応答

会員より「協会として保険点数の改訂について積極的に取り組んで欲しい旨を県士会から協会に議題として提出して欲しい」との要望。

執行部 県士会長 吉田久雄より経緯の説明をはさみ採択。

賛成多数により上記の要望を提出議題を含むことが確認された。

採択にうつり賛成多数にて承認。

## 8. 議長団解散

## 9. 閉会の言葉

議事録署名人：柴田 英宣（サイン略）  
渡辺奈保子（サイン略）

## ●第37回定期総会報告

定足数の確認：

会員数 758名（平成14年6月1日現在）  
会場参加者数20名、委任状提出者474名  
合計494名

議長団：

議長

醍醐 稔（千葉県障害者相談センター）

副議長 立木久美子（千葉県医療技術大学校）

書記 千葉裕子（順天堂浦安病院）

松浦理恵（順天堂浦安病院）

議事録署名人 鶴岡 高宏（国保成東病院）

国井佳代子（藤リハビリテーション学院）

第一議案 平成13年度事業報告・収支決算ならびに監査報告の承認を求める件

議長より、事業報告・収支決算・監査報告

の終了後、質疑応答および承認を行うこととすると発言があった。

<事業報告>

○事務局

西山晴彦局長より、議案書の訂正と追加報告の発言があった。

- ・議案書P15 平成13年度を平成14年度に訂正
- ・総務部より会員765名（100名以上の増員）となったと報告
- ・厚生部より30周年記念事業活動を実施したと訂正報告

○学術部

茂木忠夫副会長より報告・議案書の補足を発表

- ・議案書P8 生涯学習基礎研修会

日時：平成13年6月2日（土）14：30～16：00

場所：千葉県千葉リハビリテーションセンター

講師：宮前信彦 先生

参加者：26名

- ・現在の問題として、人数が増加しているため、場所の確保が困難である。受付に時間がかかるというクレームが出た。これからの課題としていきたい。

○社会局

井田興三郎局長より報告。議案書の補足を発表

- ・地域保健福祉部は講師依頼のふりわけ、イベントの企画を実施した

<決算報告>

西山晴彦局長より報告。（宮崎担当理事欠席のため）

- ・入会金収入 114名分
- ・会費収入 783名分
- ・事業収入 理学療法學術技能振興助成金収入は研修会、士学学会より刊行物発行事業収入 ニュース広報料より
- ・補助金収入 理学療法普及および啓発事業助成金収入は、理学療法士協会からの補助金。毎年7万円だが、今年度は二十万円に増額（その年度によって違う）

<監査報告>

江澤省司監事より報告。

- ・5月7日千葉県千葉リハセンターにて業務・会計監査を行った。

第一号議案に対する質疑応答

帝京大学専門学校 水江先生より

Q. 渉外部PTバンクの状態は？

井田興三郎社会局長より

- A. 継続的には活動しているが、会員登録が少なく、行政への紹介ができない状況である。ニュースでは会員の申し込みを募集している。PTバンクに申し込まない市町村が出ている。また、会員所属施設においては会員（同僚）産休時に非常勤を探していることもあり、PTバンクの運用と合わせて考えたい。

第一号議案への承認

拍手にて承認される

第二号議案 平成14年度予算案修正の承認を求める件

西山晴彦局長より報告

- ・収入の部では前年からの繰越金が3835,385円となった。増加分は申し合わせにより予備費へ入れる。

- ・支出の部は変更なし

第二号議案に対する質疑応答

沼南リハビリ学院 小貫先生より

Q. 従来このような予算案修正していたか？

西山晴彦事務局長より

- A. していました。なぜなら2月の予算総会でも説明しましたが、2月総会時点ではまだ予算執行中であり、繰越金の額が未定のため、このような方法をとっています。

第二号議案への承認

拍手にて承認される

その他質疑応答

沼南リハビリ学院 小貫先生より

- Q. 議案書P4の診療報酬改定問題で、士会説明会を行っているが、来年度に予定されている介護報酬も引き下げの可能性が高く、またPTも増えてきているので、PTの社会的地位を高めていかなければならない。士会としてなにかできないか。士会として力を入れてほしい。

吉田久雄会長より

- A. 日本理学療法士協会は学術団体である。その中でできる運動は限られているが、現在協会で行っている理学療法の効果に関するさらに調査に協力していくことも考えられる。また過日の協会代議員会では、執行部より各地方自治体が議会で議決すれば、国への働きかけになると出ていた。士会としては理事会で何ができるか検討したい。なお支払基金の判断は地方でまちまちのようである。

沼南リハビリ学院 小貫先生より

Q. 実際問題そのような働きかけを国が受け入れてもらえないので、全体的に点数は下がっている。今回理学療法料は大幅に下がっているが、施設によってはそんなかわらないという意見もあり、理学療法料の切り下げの大変さが認知されにくい。地域リハではあんま・針灸がPTの代わりで呼ばばいいという意見もある。PTがこれだけやったら効果がでるといえるのを教えていくようにした方がいい。県全体にアンケートをして、PTの点数が下がったことを上へ報告してみてもどうか。

吉田久雄会長より

A. 4. 5. 6月3ヶ月分の結果が出てみなければわからないが、データを収集していきたい。まとめてニュース等に公表することも考えている。士会として何ができるか考えていきたい。

## ●平成14年度第2回理事会報告

日時：平成14年7月24日(水)

場所：千葉県千葉リハビリセンター

出席者：<理事> 吉田(久)、井田、茂木、西山、石塚、高倉

<監事> 江澤

<委任状> 宮崎、村永、吉田(昌)、渡辺(良)、藤井

<書記> 坂本

会長行動

- ・6/12 平成帝京大学専門学校PT青木・OT寺山、両学科長が来院
- ・6/17 県ケアマネージャー会議へ出席
- ・6/27 県医師会、健康福祉部へ各課訪問
- ・7/16 千葉大学 守谷教授へ挨拶に行く
- ・7/18 松村氏(元PT協会会長)の通夜に出席

<各局報告>

●事務局

\*会員動向

施設数 244施設(内、自宅63)

会員数 824名

●学術局研修部

\*研修内容と場所

- ・7/13 協会組織と機構  
ホテルポートプラザ千葉
- ・8/4 卒後セミナー  
藤リハビリテーション学院
- ・8/18 PTのための心電図の見方  
プラザ菜の花
- ・9/22 足底板療法～実技類(基礎)  
松戸整形外科病院
- ・10/20 呼吸理学療法  
藤リハビリテーション学院

○検討課題

- ・研修施設の確保 → 各養成校へ打診していく。
- ・講師の不足 → 受講者には不評だがビデオの転用を多用して行かざるを得ない。今までは年1回しか講義が無かったため数年かけないと受講できない方がいたが、今年から年2回行うようになり受講しやすくなった。今後も卒後セミナーは年2回を行っていく。

看護協会から講師派遣以来があった

「肺理学療法について」・肺の実際および実技(主に急性期)

7月18日と8月20日の2回

講師：亀田総合病院 鶴澤義弘氏に依頼した

●社会局

日本社会福祉士会全国研修会が幕張メッセで5月30日～6月1日に開催される。ここで健康フェア的内容で協力依頼があった。

社会局地域保健福祉部部長の田中さんへ人選を依頼する。

<議題>

1, 平成 14 年度事業及び組織の見直しの件

それぞれの部局を理学療法士会の運営中心にしていく

2 年間のスケジュールを作り、これの沿って理事会を運営していく (別紙参照)

奇数月に理事会を行う (理事会の開催を 1 回/月から 1 回/2 月へ変更する)

偶数月にニュースを発行する

2, 関東甲信越ブロック学会 (千葉県担当) の件

平成 16 年 9 月に千葉県で開催予定準備委員を立ち上げる。準備委員長は会長が打診する。

去年、新潟県参加人数 800 名。今年、埼玉県参加人数 900 名。千葉県開催時には 1000 名規模になると予測している。

3, その他

理学療法週間の内容の検討を行う。

今回の参加数が 40 名と少なかった。

内容 (今までは理学療法士になりたい人向けだったが、県民に対する啓蒙活動中心にするかどうか) を社会局広報部で検討する

5~10 年以内に学術大会を担当したらどうかと言う意見が出て了承された。

今後の予定: 第 3 回理事会 平成 14 年 9 月 25 日 (水) 開催予定

**◆千葉県理学療法士会役員リレーエッセイ (第 3 回)**

副会長 井田興三郎

社会局担当理事で副会長のみつわ台総合病院の井田興三郎です。「PT になる」とそれまでの人生行路を変えて入学した埼玉リハを昭和 61 年に卒業して千葉県に来ました。

当時、千葉県士会はまだ会員が 100 名に満たなく、勉強会・研修会に参加すればすぐに会員の皆さんと顔なじみになれる集まりでした。そこで第 5 代会長の江澤先生から士会活動への参加を勧められて始めてから 16 年間、士会事業を手伝ってきました。

初心の「直せる PT」にいまだに到達できずに時間と体の許す限り、様々な研修会に参加して勉強中の発展途上の私ではありますが士会活動を通じて様々なことを学び、そして考えてきました。

その一つに「医療人となる以前に社会人としての常識と自覚を持つこと」があります。私たち PT の多くは国家資格を取り社会経験の未熟なうちに「先生」と呼ばれてしまい、多くの年長者からの苦言・忠告を受ける機会が非常に少ない職業です。そのため一般常識が身に付いていない人が多くなっています。そういう私も元々、常識のない人間でしたが士会活動を通じて、少しずつ一人前の社会人になってきました。皆さんにも早く大人の社会人に育って欲しいと思います。業務時間は一生懸命働き、終了すれば自分の人生と時間を大切に、他の分野の人たちと職場以外で人生のためになる人間関係を作り素敵な社会人になって欲しいと思います。

「後進の指導は誰がする！」士会の先輩から言われたこの言葉で実習生を預かる決心をしました。実習で先輩達が私たち実習生を愛情を持って熱心にかつ厳しく、心と技術を、そして知識と経験を伝えて下さったからこそ、今の私たちが PT として一人前でいられるのです。先輩達から伝えられたものを後進に伝えて下さい。難しくまじめに考えすぎないで。患者さんに愛情を持って接し一生懸命治療してあげば、あとは実習生を共に勉強すれば良しと考えて下さい。「患者さんから学ぶ」「考えることは自分の勉強」と考えて私は実習生を受け入れてきました。皆さん、PT の未来のために臨

床3年間を過ぎたら、学生を預かると心に決めて下さい。

新人から中堅となり、組織・業務のことも考えなければならぬ時期で各自の施設の仕事だけでも忙しい時代ですが先輩達から伝えられたものを後進の学生に伝えて下さい。縁があり同じ千葉士会の会員となっている皆さんに士会事業への参加と後進育成協力をお願いいたします。

最後に士会運営は私たちに続く後進と会員の皆さんのための事業活動であり、運営スタッフのボランティア活動で支えられていることを知って欲しいと思います。これで次回の先生にバトンタッチします。

## ●インターネット・リハ関連ニュース

### ■訪問リハビリ普及を 看護事業所に指定制度（茨城県）

専門家が利用者の自宅を訪れ、リハビリテーションをする訪問リハビリを普及させようと、茨城県は訪問看護ステーションに対する指定制度を設ける。県が「お墨付き」を与えることで、訪問看護ステーション事業所が訪問リハビリを実施していることを利用者に周知しやすくしたいとしている。茨城県によるとこうした指定制度は全国で初めて【朝日新聞】

### ■脳梗塞後も戻る記憶や学習機能

#### —神経細胞4割再生—

脳梗塞で神経細胞が死んだ後、神経のものである前駆細胞を神経細胞に分化させ、学習機能も回復させることに、東大の中福雅人助教授、大学院生の中富浩文さんらのグループがネズミで成功した。

23日発行の米専門誌セルで発表する。神経細胞は再生しないとされてきたが、近年、脳に神経前駆細胞があることが知られ、再生力

の潜在性が注目されていた。病後に機能まで回復させたのは初めて。【朝日新聞】

### ■医療費3.86%減 医師会は4月の改定で報酬見直しを要求

日本医師会（日医、坪井栄孝会長）は、二十一日の中央社会保険医療協議会に、ことし四月の診療報酬改定の影響で四月から六月まで三カ月間の医療費が前年度比で3.86%減少したとする調査結果を提出した。

日医委員は「政府は本年度の医療費増加率を1%と見込んでおりマイナス3.86%を合わせると4.86%も政府見込みと開きがある。医療機関の経営に深刻な影響が出ている」として改定の見直しを強く求めた。診療科別では、最も影響を受けたのは整形外科で一日当たり点数で6.37%減。以下、泌尿器科、外科、皮膚科などの順。【東京新聞】

### ■手術報酬減額、厚労省が緩和案提示

年間の症例数が一定基準を満たさない病院の手術料を3割減額する仕組みについて厚生労働省は21日、施設ごとの基準に加え、医師の専門性を評価する仕組みの導入や、救命救急センターでの手術に減額措置を適用しない見直し案を中医協に示した。【朝日新聞】

### ■混迷する無年金障害者問題 立ちはだかる財源の壁

国民年金未加入を理由に障害基礎年金が給付されない障害者が出ている問題で、救済の試案を公表した坂口力厚生労働相と難色を示す厚労省などが対立し、解決の糸口が見いだせないまま混迷が続いている。

厚労省は「歳出削減を目標とする小泉内閣の方針に逆行する政策の実施は難しい」（同省幹部）と財源難を理由に一貫して反対の立場。無年金障害者の正確な人数も把握していないのが実情だ。【長崎新聞】



●**理学療法メールマガジン発刊**

1995年よりネット活動しているPTネットワーカーグループ「ピーナッツ」が今年度より理学療法の電子メールマガジンを創刊した。

内容はインターネット上の理学療法・リハビリに関連するニュース、情報、話題やピーナッツメンバーからの投稿などでそれを電子メールに編集し、隔週で購読希望者に配信している。マガジンの記事自体は文字情報だけのプレーンテキスト形式だが、かえってウィルスの心配なく、電子メールを始めたばかりという人にも安心。

その上、多くの記事には URL と呼ばれるウェブの場所も併記されており、興味のある内容はブラウザを併用することで画像・動画といった情報も容易に得られるということ。

発行には茨城県士会の協力を得て、同士会が管理するサーバーより無料で配信している。発行部数も毎号増加し8月末で1000部となるなど好評である。

このメールマガジンの詳しい内容については以下のサイトにてバックナンバーの閲覧ができるほか、購読申込も可能。

<http://www.pt-ibaraki.jp/ptnews/>

○問い合わせ先

理学療法ネット・ピーナッツ 山下祥司  
sysop@rigakuryoho.net

茨城県士会 IT委員会 小林茂敏  
admin@pt-ibaraki.jp

◇**編集後記**◇

ようやく酷暑もすぎ、虫の音も聞かれる昨今となりましたが、新年度からの大改訂対応の疲れで夏バテされてる方も多かったのではないかと思います。

今号の締め切り間近になってお隣の茨城県からビッグニュースが届きました。(インターネットニュースの項、参照下さい)茨城県単独とはいえ、訪問リハビリステーションが現実のものとなりつつあり、これからの展開が待たれます。

医師会や看護協会を見習い日本PT協会も直営の訪問リハビリステーションを茨城に設置する企画も出てきて欲しいものです。今、大切なのは要望や嘆願書ではなく『行動』だともうからです。

※ 次号のニュース原稿の締め切りは ※  
※ 平成14年10月31日(木) ※

**千葉県理学療法士会ニュースNO. 104**

<http://www.kit.hi-ho.ne.jp/pt-chiba/>

**発行人：吉田 久雄**

**発行所：千葉県理学療法士会事務局**

〒266-0005 千葉市 緑区 菅田町 1-45-2

千葉県千葉リハビリテーションセンター内

tel 043-291-1831 fax 043-291-1857

**編集人：山下祥司**

千葉市立病院 リハビリテーション科

〒260-0851 千葉市中央区矢作町 8 2 7

tel 043-227-1131 fax 043-224-0719

mail to: JK8S-YMST@asahi-net.or.jp

## 緊急 社員募集 理学療法士

年齢 問いません  
給与 当社既定により優遇  
待遇 社会保険・厚生年金・失業保険  
労災など完備  
休日 完全週休2日制

介護老人保健施設 わがくさ  
千葉県 富津市 上 335番地1  
TEL: 0439-80-5678

お気軽にお電話下さい

## 理学療法士募集

募集人員: 1名 (男女不問)  
期間: 随時  
待遇: 当院規定により優遇 (経験加算もあり)  
昇給 年1回、賞与 年2回、退職金制度あり  
病院概要: 病床数176床 (一般125床、療養型51床) 13年11月より電子カルテ診療実施、訪問看護ステーション併設  
診療科目: 内科・外科・整形外科・眼科・皮膚科・泌尿器科・放射線科・リハビリ科  
施設基準: 理学療法II  
交通: JR千葉駅・京成千葉中央駅より徒歩5分、通勤に便利です。  
応募方法: 履歴書郵送又は電話にてご連絡下さい。

医療法人社団普照会

井上記念病院

〒260-0027 千葉市中央区新田1-16

TEL 043-245-8800 (担当 総務課)

## 青年海外協力隊 募集

### 理学療法技術をお持ちの皆様へ

青年海外協力隊は、自分の持っている技術と経験を生かして、開発途上国の人々と共に働きながらその国の国造りに協力する、海外ボランティア活動です。約140の職種で春・秋各800人の隊員を募集しています。

募集期間

春 4月15日～5月31日

秋 10月15日～11月20日

●派遣期間/2年間

●応募年齢/20歳～39歳まで

◆お問い合わせはこちらへ

国際協力事業団 関東支部 048-834-7770

千葉県社会部青少年女性課育成班 043-223-2396

千葉県理学療法士学会  
会 長 吉田久雄  
第 8 回千葉県理学療法士学会  
学会長 井田興三郎

## 第 8 回千葉県理学療法士学会開催のご案内

謹啓 会員の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、第 8 回千葉県理学療法士学会を下記の通り開催いたしますのでご案内申し上げます。

平成 14 年 4 月の診療報酬の改定が行われ、各病院の機能分化への方向性が示されるとともに、病院における理学療法の位置付けも多様化が求められています。

その一方で、理学療法領域に多数のセラピストが就職している現状があり、日頃行っている治療および業務の内容組み立て、治療方法、考え方などを検討したり、見直すことが求められています。そこで、自らの考えに対して報告や発表を通してそれらを共有する機会は、理学療法の実践にあたり必要なことと考えております。本学会では、変化する病院の状況を踏まえ、臨床経験の長短に関らず専門職としての理学療法が展開できる契機となることを祈念しております。

会員皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

謹白

### 開催要項

1. 会 期 平成 15 年 2 月 23 日 (日)
2. 会 場 帝京平成大学専門学校  
〒261-8501 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-3  
幕張テクノガーデンE TEL043-274-7400
3. 会場整理費 会員：1000 円 非会員：2000 円 学生：500 円
4. 開催内容
  - (1) 特別講演 「病院管理」
  - (2) 一般演題 「口述発表」
  - (3) ポスター発表 「わたしのアイデア・工夫」
  - (4) 医療・福祉書籍販売
  - (5) その他
    - ① 一般公開講演
    - ② 第 38 回定期総会

## **演題募集要項**

一般演題およびポスター発表として「わたしのアイディア・工夫」の演題を募集します。

### **1. 応募方法**

案内に記載してある演題申込用紙をコピーして、必要事項を記入の上、郵送もしくはFAXにてご応募下さい。**演題の申込締切は、11月中頃**です。申込確認後、折り返し申込受諾書を送付させていただきます。

### **2. 応募先**

〒261-8501 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-3 幕張テクノガーデンE  
帝京平成大学専門学校 理学療法学科 長尾邦彦  
**TEL043-274-7400 FAX043-274-7401**

### **3. 学会誌用原稿締め切り：平成14年12月15日（当日消印有効）**

- (1) 発表には一般演題および「わたしのアイディア・工夫」どちらも学会用原稿の提出が必要となります。提出先は、『2. 応募先』と同じです。
- (2) 原稿は返却致しませんのでご了承ください。

### **4. 原稿作成上の注意**

- (1) 理学療法学 **2001年 Vol.28 No.5** を参考に作成してください（**2002年の応募様式は変更になっております。**）
- (2) 所定用紙の枠におさまるよう、鮮明に印字してください。
- (3) キーワードは必ず3個選び、間に「・」を入れてください。
- (4) 本文は目的・方法・結果・まとめなどの小見出しをつけてください。1行の文字数は全角26文字以内48行まで（図表使用の場合は35行以内）を厳守してください（形式、字体、ポイントはサンプル参照）。
- (5) 図表を使用する場合は1枚とし、用紙の枠内に収めてください。

### **5. 演題内容**

- (1) 演題は自由演題とし、これまでに未発表のものに限ります。
- (2) 演題の発表形式は、口述発表とさせていただきます。
- (3) 発表時間7分、質疑応答3分です。スライドは10枚以内です。
- (4) 「わたしのアイディア・工夫」の発表形式は、工夫作品およびポスター展示です。指定された時間帯において自由討論となります。詳細は演題採択後、お知らせします。

### **6. 演題の採否について**

演題審査委員会より通知いたします。

### **7. 問い合わせ先**

学会事務局は『2. 応募先』と同じです。

第8回千葉県理学療法士学会

演題申込書

希望発表形式	1 一般演題
	2 『わたしのアイデア・工夫』 単位認定 要・不要
演題名	
	サブタイトル
筆頭演者名	フリガナ
連絡先	病院・施設名
	住所 〒
	TEL FAX

希望発表形式に○をつけて、記入もれのないようにしてください。

この用紙をコピーしてご使用ください。

## 2 地域リハビリテーション資源調査結果

### (1) 調査目的

本調査は、地域リハビリテーション体制整備を行うにあたり、地域リハビリテーションサービスの現状や課題を明らかにし、今後のあり方を検討するための基礎資料とすることを目的に行ったものである。

### (2) 調査対象及び回収率

調査対象：病院295・診療所2600

地域でリハビリテーション事業を実施している施設855

(介護老人保健施設・訪問看護ステーション・特別養護老人ホーム・在宅介護支援センター・身体障害者更生援護施設)

合計3,750施設

市町村 80

回答数	1310機関	回収率	34.9%
	80市町村	回収率	100.0%

- \* 回答のあった施設のうち、総合リハビリテーション、理学療法Ⅱ、理学療法Ⅲ、作業療法Ⅱ、通所リハビリテーションの報酬算定の届出をしている病院、診療所を「承認施設・病院」、「承認施設・診療所」、承認施設以外の病院、診療所を「一般病院」、「一般診療所」として表記した。
- \* 本調査結果は平成13年3月報告書として公表しているもののうち、主なものを掲載した。
- \* 調査結果の表については、「統計資料」のページに掲載した。
- \* 調査時点では、看護婦(士)、保健婦(士)の名称を用いていたが、新しく看護師、保健師の名称となったことから、本文中では看護師、保健師の名称を使用する。

### (3) 医療機関等調査結果

#### ① 医療機関等におけるリハビリテーションの状況

リハビリテーションの従事者数(表4)をみると、常勤で多い職種は看護師、ソーシャルワーカー、理学療法士、作業療法士であり、増員希望職種は、看護師、理学療法士、作業療法士が多い。

実施しているリハビリテーションの内容(複数回答)(表5)をみると、承認施設・病院68施設の実施状況は、「超急性期リハビリテーション」を24施設35.3%「急性期リハビリテーション」を46施設67.6%、「回復期リハビリテーション」を50施設73.5%、「維持期リハビリテーション」を49施設72.1%で実施している。

承認施設・診療所43施設では、「超急性期リハビリテーション」「急性期リハビリテーション」の実施が減少し、「回復期リハビリテーション」が18施設41.9%、「維持期リハビリテーション」が28施設65.1%の実施となっている。

一般病院79施設でも「回復期リハビリテーション」・「維持期リハビリテーション」

を実施する施設の割合が約50%となっている。

一般診療所786施設では、リハビリテーションを実施する機関が少なくなり、その実施割合は、「回復期リハビリテーション」・「維持期リハビリテーション」とも12.0%~14.0%となっている。

二次保健医療圏ごと(表5)でのリハビリテーション各期の実施状況を見ると、「超急性期・急性期リハビリテーション」含めての実施施設は、千葉保健医療圏が高く23施設13.8%となっている。実施施設の割合が低いのは、君津保健医療圏の2施設2.4%となっている。

「回復期リハビリテーション」では、夷隅長生市原保健医療圏の37施設28.5%がもっとも高く、低いのは東葛南部保健医療圏の51施設15.5%となっている。

「維持期リハビリテーション」では、すべての保健医療圏で実施施設数の割合が高くなっており、夷隅長生市原保健医療圏の56施設43.1%がもっとも高い。

② 医療機関等におけるリハビリテーションの対象としている疾患

県全体の施設で、リハビリテーションの対象疾患(複数回答)(表7)をみると、もっとも高い割合が老人の筋力低下30.5%、ついで脳血管疾患25.6%、脊椎・関節疾患25.6%、大腿骨頸部骨折17.9%となっている。

二次保健医療圏ごとでみると、老人の筋力低下に対応している割合が高いのは、安房保健医療圏38.0%、夷隅長生市原保健医療圏36.2%、香取海匝保健医療圏35.9%となっている。

脳血管疾患に対応している割合が高い保健医療圏は、安房保健医療圏32.4%、夷隅長生市原保健医療圏31.5%、香取海匝保健医療圏29.1%となっている。

脊椎・関節疾患に対応している割合が高い保健医療圏は、夷隅長生市原保健医療圏33.8%、千葉保健医療圏29.3%、印旛山武保健医療圏27.6%となっている。

大腿骨頸部骨折に対応している割合が高い保健医療圏は、夷隅長生市原保健医療圏23.8%、千葉保健医療圏23.4%、安房保健医療圏21.1%となっている。

③ 医療機関等における関係機関との連携

医療機関等が患者の退院・退所時に連携を持っている地域の関係機関(表8)は、病院では「介護老人保健施設」の割合が高く、次いで、「特別養護老人ホーム」「介護療養型医療施設」「訪問看護ステーション」「専門病院」「在宅介護支援センター」「かかりつけ医」となっている。

病院の方が関係機関との連携実施割合が高く、診療所での連携実施割合は低い。

地域の関係機関との連絡・調整窓口(表6)は、病院では医療相談部を開設している割合が高く、診療所での相談窓口は、「病棟婦長」が担当している割合が高い。

④ 医療機関で取り組んでいる地域リハビリテーション

医療機関が取り組んでいる地域リハビリの状況(表9)をみると、県全体では1,310施設中「機能訓練等の市町村保健事業に協力している」施設が112施設、「専門職員の派遣」42施設、「研修会の開催」40施設となっており、ほとんど取り組んでいない施設が491施設となっている。

⑤ 地域リハビリテーションの充実に必要なもの (表10)

県全体をみると、「リハビリテーション施設の充実」の要望が33.6%と最も高く、ついで「リハビリテーション従事者数の増加」29.5%、「患者・家族へのリハビリに関する教育・啓発」22.9%、「介護施設・サービスの充実・整備」17.5%、「医療従事者の資質向上」16.3%、「情報ネットワークの整備」14.2%となっている。

二次保健医療圏ごとにもみると、「リハビリテーション従事者数の増加」の要望が高齢化率の高い安房保健医療圏で40.8%、香取海浜保健医療圏で39.8%と高い。

(4) 市町村調査結果

① リハビリテーション事業に勤務する職員数

リハビリテーション事業に従事する職員の状況(表11)を見ると、もっとも多く関わっている職種は保健師であり、次いで看護師、理学療法士、作業療法士が関わっている。理学療法士、作業療法士は、非常勤で雇い上げている市町村が多く、増員希望の職種としても保健師について理学療法士、作業療法士の希望が高い。

② 機能訓練の実施会場数

機能訓練の実施会場数は、表12に示した。東葛南部・東葛北部では、市町村数に比べ、開催会場が多く設けられており、住民の身近で開催されている。

B型機能訓練事業は、社会参加を目的としていることから身近な場所で、回数多く実施されていくことが寝たきり予防につながっていくと考えられる。

③ 機能訓練事業の運営

ア 機能訓練事業対象者の把握方法 (表13)

機能訓練の対象者の把握は、「訪問活動や健康相談の日常業務から」が98.8%で最も多く、次いで地区組織からの連絡、82.5%、広報での参加募集が63.8%、福祉部局からの連絡60.0%となっている。

イ 機能訓練事業対象者 (表14・表15)

対象者は、A型機能訓練では、脳血管疾患の後遺症、脊椎・関節疾患、神経筋疾患、虚弱老人など、B型機能訓練では、虚弱老人、独居高齢者、脳血管疾患後遺症が多く、機能訓練の利用者への効果は、「非常に役立っている」・「役立っている」を合わせると88.8%の市町村で効果があるとし、予防的な活動及び介護保険の非対象者のフォローの場として重要であるとしている。

④ 地域の医療機関や福祉施設との連携

地域の病院や福祉施設等との連携を「している」と回答した市町村は、57市町村で71.3%、「していない」が23市町村で28.8%であった。また、連携している場合の情報交換の方法では、「文書のやりとり」が70.2%で最も多く、次に、「電話でのやりとり」59.6%であった。



⑤ 地域リハビリテーションの充実に必要なもの

地域リハビリテーションの充実に必要なもの(表16)として、患者・家族に対するリハビリに関する教育・啓発が47.5%と最も多く上げられた。次いでリハビリテーション従事者数の増加、患者情報ネットワークの整備等が上げられている。

さらに、市町村の実施する機能訓練事業に対して専門家の支援が受けられる場合の希望内容(表17)は、参加者個人の評価、定期的派遣、家族等へのリハビリテーションの知識の普及、機能訓練事業の評価・指導、訪問リハビリテーションへの関わりなどがあげられている。

⑥ 機能訓練事業の課題

機能訓練事業の課題として、「人員の確保」「市町村に理学療法士、作業療法士等の配置が義務づけられていない」「他の関係機関との連携不足」が上げられている。

(5) 資源調査結果からみた今後の課題

① 在宅リハビリテーション活動の充実

リハビリテーションについては、保健、医療福祉の分野で様々な事業が展開されているが、病院等施設でリハビリを受けた人が、在宅に戻ると元の状態に戻ってしまうケースもあり、必ずしもこれらが有機的に連携されているとは言い難い。

保健医療圏ごとの状況を見ると、在宅での療養者が、住み慣れた地域で障害を乗り越え生き生きとした生活を送るためには、在宅リハビリテーション活動を充実させ、保健・医療・福祉で実施される事業を確実に地域に定着させることが重要である。

② 的確なリハビリテーションサービス提供体制の構築

リハビリテーションは、急性期・回復期・維持期・予防的リハビリテーションとそれぞれのサービスを、住民のニーズに応じた的確に提供できる体制を構築する必要がある。退院時医療機関が相談・紹介をする関連機関は、介護老人保健施設に多くみられるものの充分とはいえない。各リハビリテーションサービス提供施設の機能分担と連携強化、情報の共有化を含めたネットワークづくりが求められる。

③ 地域社会における啓発活動

地域で行われる維持期リハビリテーションや予防的リハビリテーションは、専門職のみで実施していくことは難しく、地域社会において人と人との支え合いによりリハビリテーションの継続が可能となるため、地域住民の「寝たきり予防」やボランティア活動の必要性を啓発・普及し、育成していくことが必要である。

④ リハビリテーションの評価

市町村における理学療法士や作業療法士等の人材が不足している地域では、機能訓練事業の評価や参加者の訓練内容の検討・相談など具体的な支援が必要な地域もみられる。地域リハビリテーションの推進にあたっては、住民にとって適切なリハビリテーションが提供されるようマニュアルの作成により、事業や事例の処遇に対する評価を行い、リハビリテーションサービスの向上やネットワークの構築を図る必要がある。

義手義足・コルセット  
整形器械・松葉杖

有限 宮崎義肢制作所  
会社

〒112-0002 東京都文京区小石川2丁目3番26号  
電話 03 (3812) 4384 番  
FAX 03 (3812) 5092 番

乗って軽く  
持って軽い  
ロール・シチュール

車椅子の総合メーカー

ロール・シチュール(株)

〒182 東京都調布市上石原 3-32-1  
TEL 0424-84-0300(代表)  
長野工場 長野県飯山市大字豊田字右前 5123-30  
〒389-24 TEL 02696-5-3443

**k** 労災保険・身障法・各種健康保険  
生活保護法・厚生年金保険 適用取扱

川村義肢(株) 千葉出張所

〒270 松戸市申崎南町134番地  
Tel 0473-89-7271  
FAX 0473-89-7982

営業項目 義肢・装具・各種車椅子・電動車椅子  
各種スタッキ・ナショナル補聴器  
外国製補聴器・各種ベッド・日常生活用具  
その他リハビリテーション器具

厚生省・労働省・栃木県指定 義手・義足・コルセットその他一般



**(株)福島義肢製作所**

**宇都宮営業所**

宇都宮市川田町794-1  
電話 (0286) 35-8700・34-2824

ハイテク  
時代の **リハビリテーション機器**

★プランニングから製造までご相談ください



**SAKAI 酒井医療株式会社**

千葉営業所 〒270-14 千葉県印旛郡白井町横 235-2 TEL.(0474)97-1910等

いつも何よりも人々の健康を願って  
それが私達の喜び、誇り

安心と信頼の医薬品総合卸



株式会社 **ちやく**

取締役社長 小池啓剛

本社 千葉市中央区関原町3番2号 電話 043(248)1001

貴女の心と身体にやさしくフィットする30年の実績が誇る万全のアフターフォロー

**日本ウィール・チェアー株式会社**

車いす・電動車いす・ベッド・リフト  
階段昇降機・歩行補助具  
その他 福祉機器全般

**千葉支店**

千葉市中央区鶴の森町12-11 鶴の森ビル  
TEL 043-264-4939  
FAX 043-264-4935

軽く履き心地の良い ● 鞋型装具

● 装具一般

# 株式会社 大仁商店

〒113 東京都文京区本郷6-16-1

(東大正門前) ☎ 03(3811)3577

♥♥在宅療養をタカサがお手伝いいたします♥♥

- 電動ギャッチベッド
- エアーマット・床ずれ用品
- 車いす・歩行補助用品
- 入浴用品・手すり取り付け
- 階段昇降機・リフト
- 失業用品・ストマ装具
- リハビリ機器・自助具

● レンタルサービスもいたします

## ライフケアタカサ千葉店

稲毛区役所隣、モラル穴川駅より徒歩5分  
043-255-5133

## ライフケアタカサ市原店

市原市五井905  
0436-23-5335

肢関節専用筋力試験・測定システム

# COMBIT

コンビット

# CB-1

## PLUS R ISOMETRIC + CVR

手で被験者の足を押さえ、足から押し返される力が一定の基準に達すると、手に力を入れる——この人間のカンと機械に備っていた訓練をコンピュータ制御により行う“PLUS R 訓練”。“ISOMETRIC + CVR”の発想のもと、ミナトが独自に開発した新しい訓練モードです。まず、被験者の筋力に応じて訓練抵抗・速度が変化するCVR訓練(CHANGEABLE VELOCITY AND RESISTANCE = 可変速・可変抵抗)を行い、任意の筋力に到達すると、自動的に等尺訓練(ISOMETRIC)をスタート。さらに一定時間が経過すると再びCVR訓練に戻ります。人にますます近づいたこの高機能——“PLUS R 訓練モード”を開発したCOMBIT CB-1が、筋力の訓練・測定をより一層、人にやさしいものへと変えていきます。

ミナト医科学株式会社

大塚本社	〒322 大塚市元川原北野3丁目19番11号	TEL(06) 303-7161	FAX(06) 300-1376
東京支店	〒113 東京都文京区本郷3丁目25番9号	TEL(03) 3815-3718	FAX(03) 3818-0540
静岡支店	〒274 静岡市清水区5丁目5番2号	TEL(0474) 69-5081	FAX(0474) 69-5082

# トータル リハビリテーション プランナー

物理療法・リハビリテーション・介護福祉機器 製造及び輸入販売



## 株式会社日本メディックス

本社：〒271 千葉県松戸市南花島向町315-1 TEL.0473-68-8711(代)/FAX.0473-68-1535

大阪・九州・名古屋・札幌・仙台・新潟・大宮・千葉・東京  
 多摩・横浜・金沢・京都・神戸・広島・高松・鹿児島

高齢者・身障者用リフター  
 住宅設計・施工・改善工事

## 有限会社 オオ夕商会

本社〒125 東京都葛飾区柴又 4-33-11

ショールーム 電話 03-3657-9877  
 倉庫 市川市喜久保 5-14-6 電話 0473-71-0747

OG

REHABILITATION  
EQUIPMENT

物理療法器械 電機調整器械 動作療法器具  
 薬水治療法器械 特殊入浴装置 筋力測定・訓練器



## OG 技研株式会社

本社・工場 〒700 岡山市海音 1-8-5 番(0862)77-7181  
 千葉営業所 〒276 八千代市大和田新町252-10 番(0474)86-3112

健康と社会に奉仕する



## 岩渕薬品株式会社

医療機器・試薬部

〒285 千葉県佐倉市城 5 3 5

TEL 043-485-1616(代) FAX 043-485-5242

**NAIS**  
松下電工

ぴったりと身体に  
フィットする車いすは、  
正しい姿勢を  
サポートします。



モフィットなら  
正しい姿勢で  
座れます。

身体に合わない  
車いすは無理な  
姿勢の原因。  
お年寄りには  
大きな負担です。



正しい姿勢で座ること。  
モフィットはその大切さにこだわった車いす。  
モジュールパーツの組み合わせと、細かな調整で、  
ひとりひとりに快適なフィット感をお届けします。

モフィット  
**mofit**

NAIS モジュール車いす

希望小売価格(標準セット)  
178,000円(非課税)



●幅広いサイズをご用意しています。  
座幅36~42cm、座奥行38~42cm、前座高39~45cm

新しいのスタンダードへ。「モフィット」誕生。



Smart Solutions by NAIS

知恵モール <http://www.net-kaigo.com>

モフィットが、月々9,000円でレンタルできます

■ご購入・レンタルのご相談は、

介護用品の販売・レンタル



松下電工

エイジフリー介護チェーン

介護リフォーム

在宅介護サービス

〔千葉都町〕千葉市中央区都町2-12-1 TEL.043(231)3394  
〔千葉船橋〕船橋市栄町1-21-28 TEL.047(435)1200  
〔千葉北インター〕千葉市稲毛区長沼原町286-4 TEL.043(286)4383  
〔松戸〕松戸市小金原6-5-10 TEL.047(340)1165  
〔市川〕市川市八幡2-13-20矢高ビル1F TEL.047(335)6811  
〔柏〕柏市加賀3-25-11黒沢ビル1F TEL.0471(71)3388  
〔八千代〕八千代市ゆりのき台5-1-1イーグル八千代1階3号TEL.047(405)1148